

mm で有効軸長 7 mm のピアスを耳介軟骨用として開発し、ピアッシング後 2~3 週間でリング状のピアスに交換するプログラムを行って格段に合併症が減少したことを報告した。

さらに進めて耳垂に対してもロングタイプのファーストピアスは軸径が 1.2 mm ではなくもう少し太いものにしたほうがより安全ではないかと考えて試作を始めている。

(本稿は第 20 回日本美容外科学会総会で発表した内容に若干の私見を加えて執筆した。)

文 献

- 1) 高橋知之, 高橋眞理子, 林 健: ピアッサ

ー (使い捨てピアス穴あけ器) の使用経験, 臨床皮膚科, 46(8): 679-682, 1992.

- 2) 高橋知之: ピアス希望者に対する耳垂厚の測定, 日美外報, 18(3): 8(102)-12(106), 1996.
- 3) 高橋知之, 高橋眞理子: シリコンリングを用いたピアスによる炎症性合併症の治療, 臨床皮膚科, 45(12): 1009-1012, 1991.
- 4) 佐南幸恵, 坪沼多恵子, 中河幸子ほか: ピアスに対する意識と現状, 愛知女子短期大学養護教諭コース研究集録, 25: 69-78, 1996.